

ハイキング部だより

第171回

平成30年(2018年)1月13日(土)～日吉大社と八王子山

コース: JR坂本駅～京阪さかもと駅～日吉大社～八王子山～山の辺の道～
JR坂本駅(約8キロ)

参加者 14名

今年の初歩きは14名が参加しました。滋賀地方は雪の予報もありましたが、意外にも好天に恵まれ風もなく快適なハイキング日和となりました。

JR湖西線のトラブルで電車の到着が遅れましたが「ひえいざん坂本駅」を10時30分ごろ出発。先ず日吉大社に向いました。受付で入山料300円を払って大宮川にかかる重要文化財の大宮橋を渡り、神猿舎でお猿さんを見ました。お猿さんは神様の使いで「神猿(まさる)」と呼ばれ「魔が去る、何よりも勝る」として縁起のよいものとされてきました。

次に西本宮にお参りし、東本宮の手前から八王子山(381m)にある牛尾宮、三宮宮を目指してかなり急な坂道を約30分かけて登りました。ここからは琵琶湖が一望でき、三上山や雪を頂いた伊吹山を見ることが出来ました。

下山後東本宮にお参りし、雌なぎ、雄なぎ(雌なぎは男性から女性の幸せを、雄なぎは女性から男性の幸せを祈る木とされています)に手を合わせお互いの幸せを祈りました。

山辺の道を歩いて途中の空き地で昼食をすませ西教寺に向いました。西教寺は聖徳太子の創建とされる寺で、信長に焼き討ちされましたが明智光秀によって再興されました。境内も広く随分と立派な寺でした。そのあと出発点の「ひえいざん坂本駅」に戻り帰途に着きました。





八王子山にある牛尾宮と三宮宮にて





西教寺にて





第171ハイキングは下記の計画で実施しました



～ 日吉大社と八王子山 ～

日 時： 平成30年1月13日(土) 10時 JR湖西線「比叡山坂本駅」集合

コース： JR坂本駅～京阪坂本駅～日吉大社～八王子山～山の辺の道～
JR坂本駅(約8キロ)

平成30年の初歩きは、滋賀県大津市の日吉大社に参拝し、比叡山の一部となる八王子山(381m)に登り、山の辺の道を歩くコースです。

日吉大社は、全国に約2000社ある日吉、日枝、山王神社の総本山通称山王権現で、平安遷都により京の鬼門に当ることから災難除けの神社として崇拝されるようになりました。また、境内には魔除けの象徴として神猿(まさる)と呼ばれる猿が祀られ「魔が去る、何よりも勝る」として縁起のよいものとされてきました。さらに、坂本には神社や古い民家の石塀などに特異な石積みが見られます。これは「穴太衆積み」と呼ばれ坂本のこの辺りに居住し比叡山の土木営繕的な御用を勤めてきた「穴太衆(あのうしゅう)」の技術によるものです。

八王子山からは眼下に琵琶湖が一望でき三上山(近江富士)が見渡せます。八王子山に建つ三宮宮と牛尾宮は、斜面に沿って格子状に木材を組んで「舞台造」により支えられています。清水寺の「清水の舞台」と同じ造りです。

